

2022年3月31日

報道資料

一般社団法人電子情報技術産業協会

「トライアル制度」を4月より運用開始 入会前に1年間のトライアル期間を設定、より入会しやすい体制を整備

一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA：代表理事/会長 綱川 智 株式会社東芝 取締役
会議長）は、参画を希望する部会・委員会活動に、非会員の立場で正式入会前に参画ができる
「トライアル制度」を新たに定め、2022年4月1日(金)より運用を開始します。

本制度は、当協会への入会を検討する法人が、部会・委員会において実際に活動することで
理解を深め、入会の判断をいただくことを目的としています。2017年5月に会員制度に関する
定款を変更して以来、IT・エレクトロニクス業界のメーカーに限らず、IoTに密接に関係する
幅広い企業が新たな会員として活動しています（会員数：389社/団体 | 2022年3月現在）。
本制度の創設により、これまで以上に多様な業種・業界からの新規入会が促進されることを期
待しています。

本制度の適用対象は、一定の審査基準を満たした、当協会への入会を検討する全ての法人と
し、適用期間は1年間となります。適用期間中は、当協会の年会費の負担はありませんが、部
会・委員会の会費は負担いただき、また、本制度の適用後に正式に入会となる場合には、入会
金および年会費の負担が発生します。

JEITAはデジタル産業の業界団体として、カーボンニュートラルをはじめとする社会課題の
解決や競争力の強化、共創による新たな市場創出に向けて連携して取り組むことで、世界に先
駆けた Society 5.0の実現を目指すとともに、日本経済のさらなる活性化やSDGsの達成に貢
献してまいります。今後の取り組みにつきましては、随時発表いたします。

【本件に関する企業・団体からのお問合せ先】

一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA) 経営企画本部 総務部

TEL : 03-5218-1050 E-mail : soumu@jeita.or.jp